



グェードイン・サキュバス

—サキュバスに身体を乗っ取られ孕まれる姫騎士物語—





王国第三の都市サードレが
淫魔に襲われている
という報告が王都に齎され
レイスヴァイン王国は
王立騎士団に出勤を命じた

しかし、アリシア・フォン・レイスヴァイン王女率いる
王立騎士団がサードレに到着したときには、すでに――

伝令！

伝令！

！

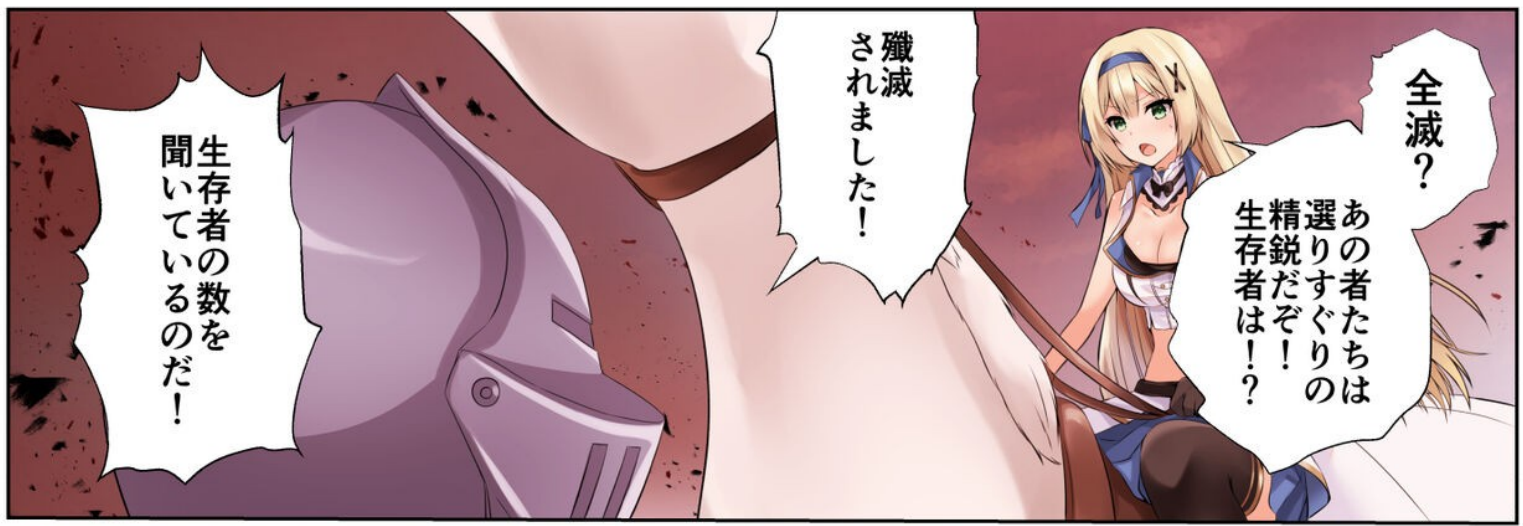
先発隊奮闘するも
淫魔王の奸知により全滅！



都市サードレを淫都に
変貌させた後であった



淫魔王イシユメイア率いる
淫魔軍団が



全滅？

あの者たちは
選りすぐりの
精鋭だぞ！
生存者は！？

殲滅
されました！

生存者の数を
聞いているのだ！



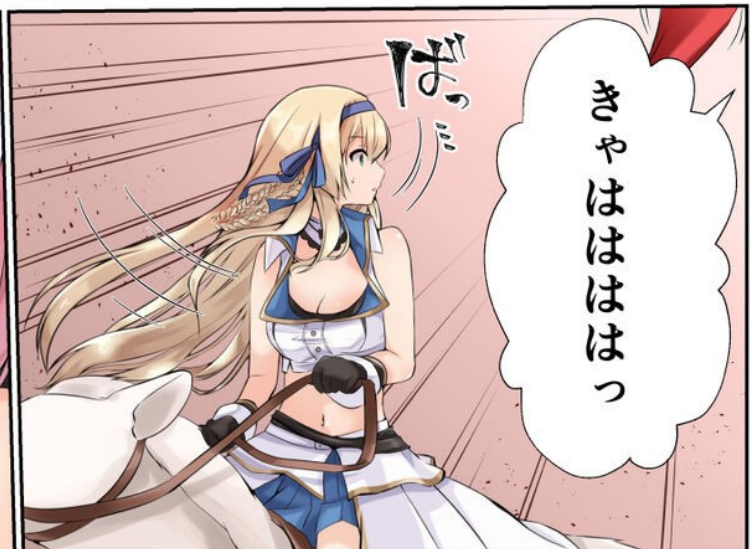
文字通りの
殲滅です！

生存者は
おりませんっ！

なんだと……



あたしが殲滅
させたんだから
間違いないわぁ♪



きゃははははっ

貴様っ
淫魔か！

はあ、い
こんにちは♪

そして……
さようなら

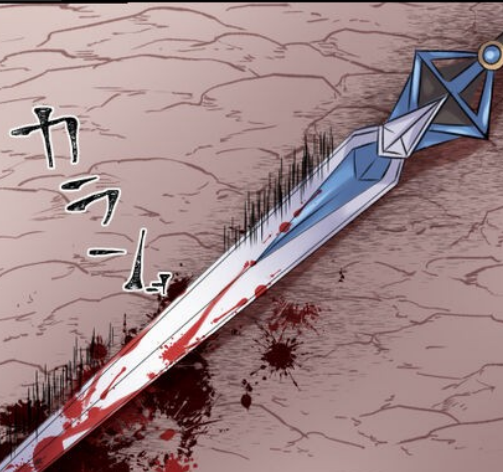
！？

王立騎士団の
皆ちやまあ♪

ふわ
ふわ

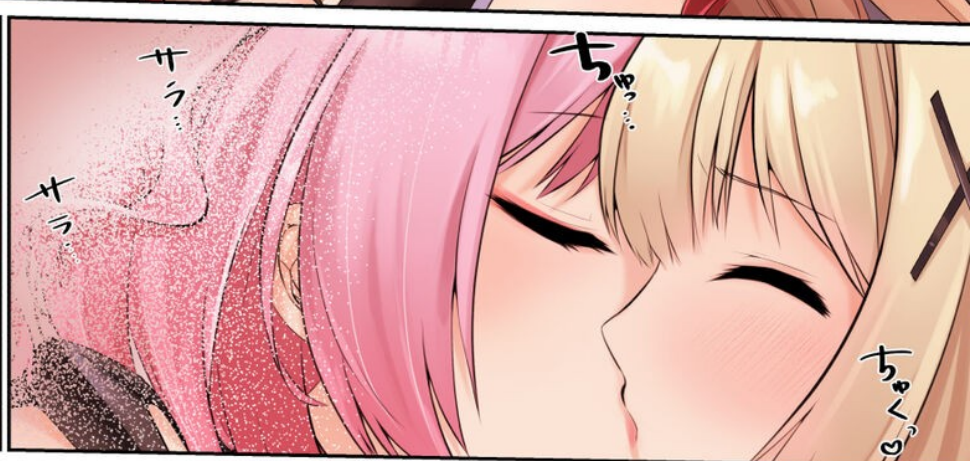
……
う……

グ
グ
グ





んむうつ………？



ひとまず事態は
収束したと見て良いようだな



消えた……

はあっ

はあっ

んん……

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ
ちゅぱあ……

だ、団長いけません
アリシア様……

すろっ……♡

うふうん……
こんなにあちんぽ硬くして
何を言ってるのかしらあ

あがるんっ……

ブルブル……





いっしょに
いっしょに
いっしょに

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっばっ
ちゅっば

ずちゅるるる
ふちゅあ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

くうっ
アリシア様……

おおおおっ



おいしそうな
オチンポ……

はあ
ぺろっん



ちゅっ……

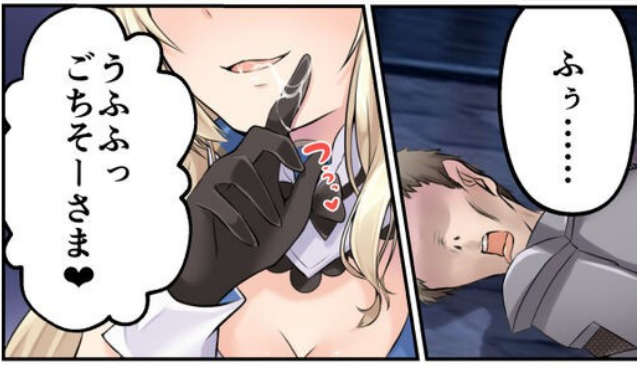


おっ……

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

おおおおお……

ちゅっ
ちゅっ



ふう……

うふふっ
ごちそうさまで♡



ずちゅぷっ
れろっ

ふちゅっちゅぶぶ……
ちゅほほっ!

あら
もう起きちゃったの？

もうちよっと
寝てくれて
いいのに♪

……はっ！
わ、私はここで
何を……？

うっ……げほっ
げほっ……

な、何か
喉に絡みついて……

きつ……
貴様は

昼間の
淫魔！

砦に侵入したのか！
どこだ！？

ピキ

うっ……あっ
ぐっ……！

ブルブル

無駄無駄♪
動けないでしょ？

この身体は私が
いただいたちやったわ

前の肉体にも
飽きてたところだったし

あなたに壊されて
ラッキーだったわあ

な、なんだとっ……！？

代わりに
こんな美しい

姫騎士の肉体が
手に入っちゃった
わけだし？

むん
ん

団長？

こんなお時間に
どうされましたか！
もしや敵が……

ガ
チ
ン



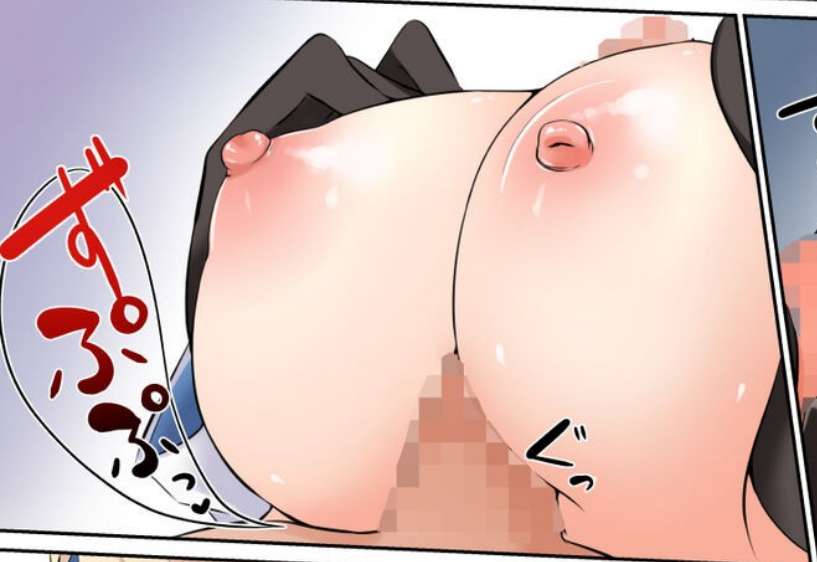


ひ、姫様っ!?

やめろ!
私の部下たちに
危害を加えるな!

ゴッ

ゴッ



あああっ
アリシア様っ?

すっ

やめろ!
破廉恥なことを
するなっ!

ううっ、私のっ……
身体で、そんな……

むちゅぶ

んああ
ぐちゅっ……

いゅほっ

う、うぶっ
気持ち悪い……!

がらがる

がらがる

舐めている感触が
私にも……

れろっ
ちゅむう……
ぢゅばっ……

こ、こんなことを、
して……あううっ
貴様、許さん……
くうううっ!

ううっ
これが男の……
うぶうっ!

ちゅっ♡

れろっ

ふふふっ
れろれろおっ

れろっ

がらぐら

うう

ぐちゅっ
ぢゅるっれりゅ……

おおおっ

アリシア様あつ!

ああっ
何をするか!
無礼者っ!

ガバ

せーん

いいわ♪
早く来てえ〜？

たくましい
オチンポ

私のオマンコに
ぶち込んでえ♪

くうっ！
や、やめろおっ！

ううっああっ
そんなところを
舐めるなあっ！

ふふっ
動こうとしても
無駄よ〜♪

あなたは意識が
あるだけ
身体は動かさないわ

むにっ...
にゃ...

でも快感は
共有してる状態だから
せいぜい楽しんで頂戴

やめろ！

こんな恥を
かかせるぐらいなら
いつそ殺せ！

びとっ

くちゅっ

ぐちゅっ

さっ
さっ
さっ



まさか
あなた初めて
だったの？
あらあら

くっ……



くううっ……
んんっ
うううっ！



あら？
なにこの感覚……？

ちょっと
痛いじゃない？



うふふっ
この感覚も
懐かしくていいわね……

ふふっ
あはははは♪

んんっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ

ズッ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ううっ……
ぐううっ
こゝんな……
こんな形で……



んあっ♡
なんか新鮮♪

あはあっ
んっんっ♡♡

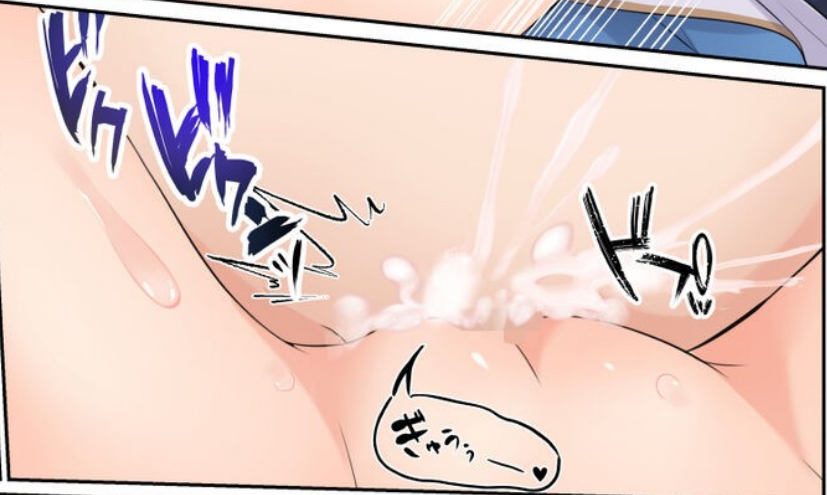
はあん♡

ドッコッ
ドッコッ
ドッコッ

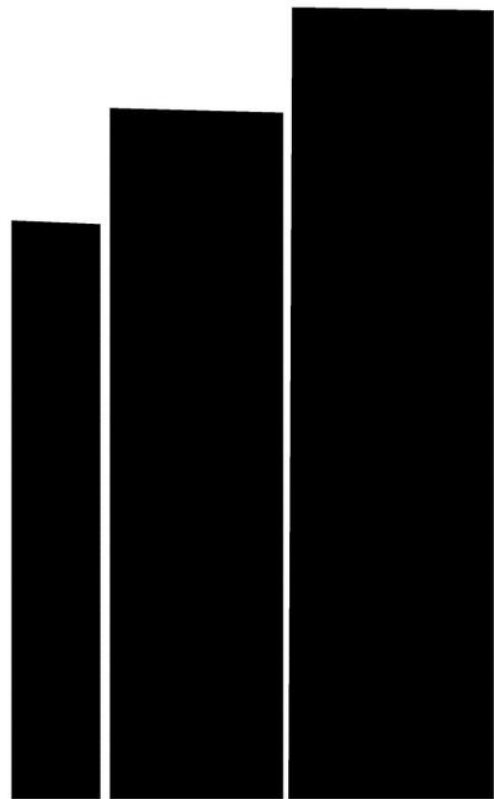
ドッコッ
ドッコッ
ドッコッ



ドッコッ
ドッコッ



あー♡



うぐうっ!
うう……ああ……
カナード殿下……!!

ふっ……



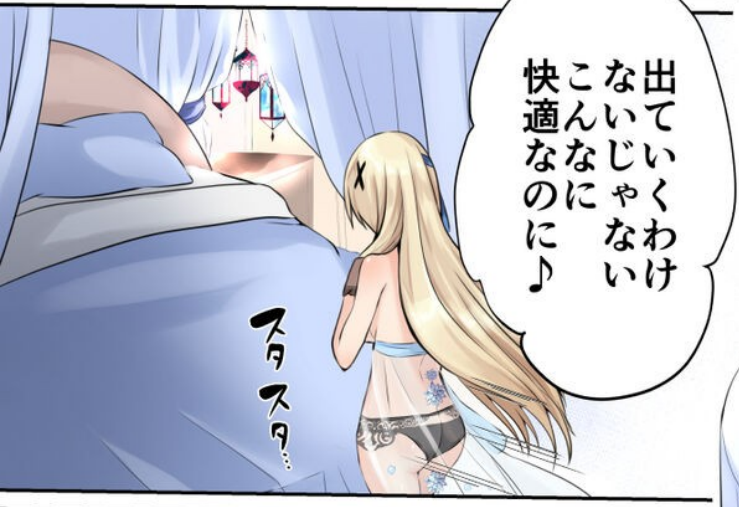
お目覚め?

ちゃーんとおうちに
帰ってきたわよ



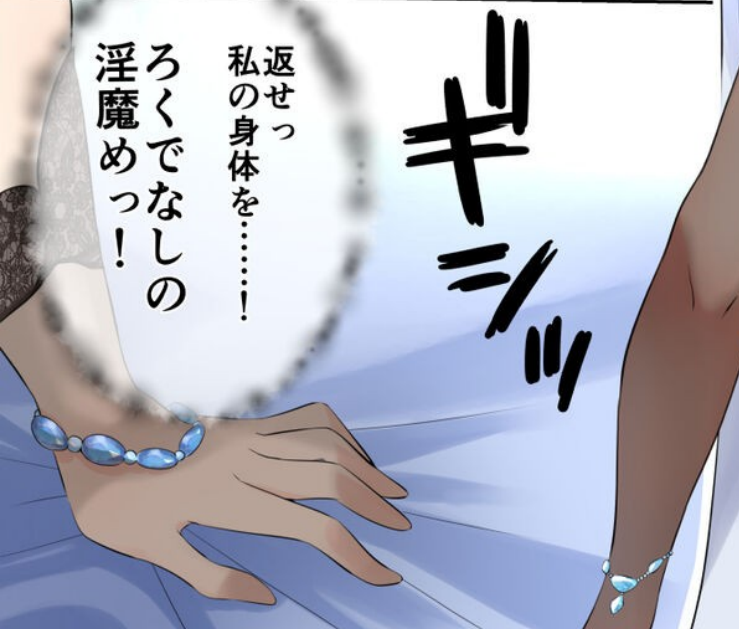
貴様!
私の身体を返せ!

私
い
か
げ
ん
に
け
!



出ていくわけ
ないじゃない
こんな
快適
なのに♪

フタスワ...



返せっ
私の身体を……!!
ろくでなしの
淫魔めっ!!

ギ
シ
ッ



ふふっ
ミジメよね〜

自分の身体なのに
自分で
動かせないなんて

ほーら
こんなことしても

自分じゃどうすることも
できないでしょう？
ふふっ……♡

んはあっ……！
んっ、や、やめろ
私はこんな
破廉恥なことは
しない！

ええ？
オナニーも
したことないの？

そんなわけ
ないでしょう

ゾクゾク♡
んあっ♡

おに、い

くちゅっ♡
くちゅっ♡
くちゅっ♡

するっ……

んくうっ、やめろっ
私の身体を弄ぶのは……
あああっ♡



ふふっ
可愛い反応♪

楽しめそうねー
ああん
なんて小さい
クリトリスなの？

キョウっ...

あああつ
やめろっ

そんなところを
触るなあっ！

経験が少ないわりには
感度がいいじゃない

淫乱になる
素質あるわね
サキュバスの
私のお墨付きよ！

キョ...

キョ...

キョ...

はあああああつ！
ああつ
いやああああつ！

はあつはあつ
敏感なオマンコね……

ここが
ほらほら
いいの？
♡

もうダメえつ
あつあつ

ああつイクつ
イツちやううつ♡



あらあら
これぐらの刺激で
派手にイツちゃって……

まだまだ
これからよ♪

いや
いやいやっ

ダメっ
いま触っちゃダメっ！

あああっ！
あああっ！
♥



ここは
どこだ……？

わ、私は
どれぐらい
気を失って……

お目覚め？
お久しぶりね
アリシア
ずいぶんと長い
お昼寝だったわね

ううっ……
あれから何日も
たっているのか？

とっくに意識が
溶けてなくなっ
ちゃったのに
思ってたのに

まだ残ってたなんて
さすが姫騎士ね

溶けてなくなる……
だと？

言っ
てな
か
つ
た
か
し
ら
？
も
う
あ
な
た
の
意
識
は
消
え
か
け
て
る
の
よ

もう
じ
き
私
の
中
に
吸
収
さ
れ
る
わ

くすっ

そんな……！

アリシア姫！

えっ……！？



殿下
お久しぶりですわ
病に倒れ
ずと殿下のことばかり
思っております

ま、待て、貴様！
殿下にご無礼であろう！
即刻、ここから立ち去れ！

ガッ



久しぶりだね
アリシア
病気で部屋から
出られないと聞いていたが
回復したんだね

カナード殿下……？
そ、それではここは
マルティス王国なのか？



少し雰囲気
変わったね？

なんとというか……
その、とつても
大人っぽくなった



あら殿下
私もいつまでも
子供では
ありませんのよ



あはは
ついでに
幼い頃の
ことを
思い出して
しようよ

キミはいつも
勇ましく
弱虫の僕を
守ってく
れたっけね



今でも
気持ち
は変わ
りませ
んわ

私はいつまでも
あなたを守ります
そのために騎士に
なったのですもの……



安心して！
私があなたの夢を
叶えてあげるから
もつとも、
あなた自信の意識が
どこまでもつか
わからないけど♪

貴様、まさか……！

やめろ！
やめろおっ！
殿下に近づくなあつ！



アリシア
あなた、彼に思いを
寄せていたのよね？
前に彼の名前を
呼んだことが
あったものね

う、うるさいっ！
黙れっ！

淫魔ごときが
殿下の前に
しゃしゃり出るな！

部屋に日記があったわ。
王子様への思いを綴った……
うふふふ

こ、この外道が！
そんなことをして
貴様に何の得が……

アリシア……!!

殿下
私のすべては
あなたのものですわ

ああああっ
やめろ!

殿下に指一本触れてみる、
ただじゃおかないぞ!

ふん、
意識だけの存在のくせに
何が出来るっていうのよ

すっ
すっ
すっ

くすっ
くすっ

あなたのものは
何もかもぜんぶ
アタシが有効活用してあげる

アリシア……
愛しているよ

あなたの身体も
あなたの王国も……

そしてこの国もね！

ああっ殿下……？
ちゅっちゅむむっ……♡

やめろ！
やめてくれ！

いやだあああああっ！

じゅぷ



ちゅ
ちゅ
ちゅ

ほら
憧れの人と
エッチできるのよー

嬉しいでしょう？

いやだ
いやっ！

こんな形で……
こんな形で殿下となんて、
いやなのいやあ！

キリッ
キリッ

ギッ
ギッ

ひゃあん♡
殿下のオチンポ
太くてガチガチいっ♡

ちゅっ♡

オマンコいっぱい
広げられちゃうばい♡

ちゅっ

アリシア！
なんて
いやらしいんだ……

キミがこんなに
淫らだったなんて……
素敵だよ ちゅっ

ちゅっ♡

殿下……
殿下あつ

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ああん、
もっど、もっどお♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

それは私では
ありません……
こんな嫌あ！
ああああつ！





はあん
あつあつ

あ
あ
あ

あつあ
あはあん♡

じほっ じほっ じほっ

おっ
おっ

じほっ

おっ
おっ



気持
ああん♡♡

ああつ
殿下……
うっうっうっ……

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おっ
おっ

おおっ！
おおっ！
おおっ！

あああっ♡

いいわあっ
極上の精気だわあっ♪

オチンポ
おいししゅぎるううっ♪

大丈夫よ
ギリギリのところ
吸い取るのをやめて
おっぱいあげるから♪

きゃはははっ♪

あふんっ
精液きてるうう♪

あつんっ
アツアツの
ザーメンの

ちっぱい吸い上げ
ちやうのおっ♡

はふんっ
あつあつはあん♡

.....

おっ
おっ
おっ
おっ

おっ

おっ

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

カ
ラ
ン



カ
ラ
ン



汝は
アリシア・フォン・レイスヴァインを
妻とし

永遠に愛することを
誓いますか？

はい
誓います



汝は
カナード・マルティスを
夫とし

永遠に愛することを
誓いますか？

はい
誓います

ふふっ
アリシアのおかげで
こっちの国まで
手に入っちゃった♪

しばらくはごはんの
心配は無さそうね

飽きたら滅ぼして
別の国を
襲えばいいんだし♪

それまで贅沢三昧で
楽しんでやおーっと♪



